ボクシング部

専門部長 溝口 哲也

専門委員長 森田 隆宏

今年度より「溝口哲也」白石高等学校校長に専門部部長を引き受けてもらい、佐賀県高等学校総合体育大会・佐賀県高等学校新人大会を開催するにあたり、多大なる、ご協力とご理解を得、コロナ禍の厳しい状況の中、温かく見守っていただき、無事成功裏に終えましたことに、深くお礼の言葉を述べたいと思います。また、これも佐賀県高体連をはじめ、佐賀県ボクシング連盟役員の方々や、各方面でサポートして下さった皆様方のご協力のおかげだと、深く感謝しております。関係各位に厚く御礼申し上げます。

令和3年度10月30日～31日に実施した佐賀県高校新人大会では、参加選手県全体12名で実施され、全体試合数が5試合となり、1月に鹿児島県で開催された九州高校新人大会へはAパート8名・Bパート3名が出場した。Aパートのピン級で白石「土井龍聖」と同じくAパートのウェルター級で白石「堀田陸志」が3位入賞を果たした。

令和4年度5月27日～29日に実施した佐賀県高校総体では、17名のエントリーがあり・試合数が10試合となり、その中の12名が大分県にて開催された九州総体に出場し、Aパートのライトウェルター級で高志「古賀逸希」・ウェルター級で白石「堀田陸志」がそれぞれ2位入賞を果たし、7名が全国総体への出場権を獲得した。

令和4年度7月27日より高知県で開催された全国高校総体では、ライトウェルター級で高志館「古賀逸希」が3位入賞・バンタム級で佐賀西「片渕薫人」がベスト16・ウェルター級で白石「堀田陸志」がベスト16の成績を上げた。

その後10月の栃木国体では、ライトウェルター級の高志館「古賀逸希」が2位・ウェルター級の白石「堀田陸志」が3位・フライの白石「久原悠人」が3位と、高校生だけで18点の競技得点（天皇杯得点）を獲得できた。来年度は、今年度の成績に甘んずることなく、

更なる上を目指して、専門部や連盟役員スタッフ一同が協力して、いい成績を上げられるように頑張らなければと思っている。

◎令和3年度 佐賀県高校新人大会

令和3年10月30日（土）・31日（日）

SAGAサンライズパーク ボクシング場

<個人1位>

ピン級	土井 龍聖（白石）
ライトフライ級	福田 日翔（白石）
フライ級	立石 順也（白石）
バンタム級	金子 春道（高志）
ライト級	溝口 大智（白石）
ライトウェルター級	古賀 逸希（高志）
ウェルター級	佐藤 稜馬（高志）

<個人2位>

ピン級	永尾 空三（白石）
フライ級	岩本 健伸（高志）
ライト級	高岸 僚介（佐商）
ライトウェルター級	堀田 陸志（白石）

（※九州新人はミドル級Aパートでエントリー）

<個人3位>

ライト級	八田 峻汰（高志）
------	-----------

<団体>

優勝：白石高等学校	29点
2位：高志館高等学校	20点
3位：佐賀商業高等学校	4点
参加校	3校
参加人数	12名

◎令和3年度 全九州高校新人ボクシング競技会

令和3年11月18日(木)・21日(日)

鹿児島県阿久根市総合体育館

<Aパート>

ピン級 土井 龍聖 (白石)
 1回戦(成瀬太陽:瓊浦) 2R RSC 勝ち
 準決勝(山下心一:東福岡) ポイント負け
 ライトフライ級 福田 日翔 (白石)
 1回戦(入田力斗:秀岳館) ポイント負け
 フライ級 立石 順也 (白石)
 1回戦(山本優真:大分工業) ポイント負け
 バンタム級 金子 春道 (高志)
 1回戦(白川碧唯:東海大星翔) ポイント負け
 ライト級 溝口 大智 (白石)
 1回戦(酒井翔丞:長崎鶴洋) ポイント負け
 ライトウェルター級 古賀 逸希 (高志)
 1回戦(上村聖太:東海大星翔) ポイント負け
 ウェルター級 佐藤 稜馬 (高志)
 1回戦(内田貞助:日章学園) 1R RSC 負け
 ミドル級 堀田 陸志 (白石)
 1回戦(重吉遼一:大分工業) ポイント勝ち
 準決勝(宮本弘大:日章学園) ポイント負け

<Bパート>

ピン級 永尾 空三 (白石)
 1回戦(田口諒:鶴崎工業) ポイント負け
 ライトフライ級 岩本 健伸 (高志)
 1回戦(川瀬一葉:熊本農業) ポイント負け
 ライト級 高岸 僚介 (佐商)
 1回戦(比嘉理喜:名護商工) 2R RSC 負け

◎佐賀県高等学校総合体育大会 ボクシング競技

令和4年5月27日(金)~29日(土)

SAGAサンライズパーク ボクシング場

<個人1位>

ピン級 土井 龍聖 (白石)
 ライトフライ級 川南 隆章 (白石)
 フライ級 久原 悠人 (白石)
 バンタム級 片渕 薫人 (佐西)
 ライト級 溝口 大智 (白石)
 ライトウェルター級 古賀 逸希 (高志)
 ウェルター級 堀田 陸志 (白石)

<個人2位>

ピン級 大木 龍峨 (高志)
 ライトフライ級 福田 日翔 (白石)
 フライ級 岩本 健伸 (高志)
 バンタム級 山口 亜沙斗 (高志)
 ライト級 金子 春道 (高志)
 ウェルター級 脇山 陽昇 (厳木)

<個人3位>

ライト級 高岸 僚介 (佐商)

<団体>

優勝:白石高等学校 35点
 準優勝:高志館高等学校 18点
 3位:佐賀西高等学校 6点
 参加校 5校
 参加人数 15名

◎全九州高校総体 ボクシング競技

令和4年6月24日(金)~26日(日)

大分県昭和電工武道スポーツセンター

<Aパート>

ピン級 土井 龍聖 (白石)
 1回戦(中山聖也:東福岡) 1R RSC 負け
 ※敗者復活戦(與座力希夏:宮古工) ポイント勝ち
 全国大会出場権獲得
 ライトフライ級 川南 隆章 (白石)
 1回戦(根間空志:陽明高等支援) ポイント負け
 フライ級 久原 悠人 (白石)
 1回戦(山下学人:日章学園) ポイント負け
 バンタム級 片渕 薫人 (佐西)
 1回戦(玉城亜洗:沖縄水産) ポイント負け
 ライト級 溝口 大智 (白石)
 1回戦(白川碧唯:東海大星翔) 1R RSC 負け
 ライトウェルター級 古賀 逸希 (高志)
 1回戦(親川 奨:沖縄水産) ポイント勝ち
 準決勝(林 亮次:東福岡) ポイント勝ち
 決勝(吉住将丈:日章学園) ポイント負け
 ウェルター級 堀田 陸志 (白石)
 1回戦(日永田翼:大宰府) 2R RSC 勝ち
 準決勝(作本龍治:熊本農業) 不戦勝ち
 決勝(内田貞助:日章学園) ポイント負け

<Bパート>

ライトフライ級 福田 日翔 (白石)
1回戦 (高田康我:日章学園) ポイント負け
フライ級 岩本 健伸 (高志)
1回戦 (松久祥吾:大分工業) ポイント負け
バンタム級 山口 亜沙斗 (高志)
1回戦 (吉永矜翔:宮古水産) ポイント負け
ライト級 金子 春道 (高志)
1回戦 (藤野晟朱:大宰府) ポイント負け

◎ 全国高校総体 ボクシング競技

令和4年7月27日(水)～8月2日(火)

高知県南国市立 スポーツセンター

ピン級 土井 龍聖 (白石)
1回戦 (中山聖也:東福岡) 2R RSC 負け
ライトフライ級 川南 隆章 (白石)
1回戦 (俣野琉樹:京都廣学館) 2R RSC 負け
フライ級 久原 悠人 (白石)
2回戦 (中村列亜:中京) ポイント勝ち
3回戦 (熊本風真:西宮香風) ポイント負け
バンタム級 片渕 薫人 (佐賀西)
1回戦 (梅下元輝:高松工芸) ポイント勝ち
2回戦 (丸池悠生:富山工業) ポイント勝ち
3回戦 (角田琉星:日大山形) ポイント負け
ライト級 溝口 大智 (白石)
2回戦 (森脇龍星:西宮香風) 1R RSC 負け
ライトウェルター級 古賀 逸希 (高志)
2回戦 (新田晃生:石川県立工業) ポイント勝ち
3回戦 (木場海星:名古屋工学院) ポイント勝ち
準々決勝 (中川来喜:青森山田) ポイント勝ち
準決勝 (吉住将丈:日章学園) ポイント負け
ウェルター級 堀田 陸志 (白石)
2回戦 (氷川諒岳:京都兔道) ポイント勝ち
3回戦 (川村萌斗:開志学園) ポイント負け

◎ 第77回 国民体育大会 ボクシング競技会

令和4年10月6日(木)～10月10日(火)

栃木県日光市大沢体育館

ピン級 土井 龍聖 (白石)
1回戦 (安食諒哉:山形県) ポイント負け
フライ級 久原 悠人 (白石)
1回戦 (小川悠希:栃木県) ポイント勝ち
準々決勝 (中谷維吹:鳥取県) ポイント勝ち
準決勝 (熊本風真:兵庫県) ポイント負け
バンタム級 金子 花道 (高志)
1回戦 (亀田昇吾:栃木県) ポイント負け
ライトウェルター級 古賀 逸希 (高志)
1回戦 (菊田 潮:宮城県) ポイント勝ち
準々決勝 (山田幸多:奈良県) ポイント勝ち
準決勝 (木場海星:愛知県) ポイント勝ち
決勝 (吉住将丈:宮崎県) ポイント負け
ウェルター級 堀田 陸志 (白石)
1回戦 (渡邊柗弥:静岡県) ポイント勝ち
準々決勝 (西久保匠:神奈川県) ポイント勝ち
準決勝 (川村萌斗:開志学園) ポイント負け